

西南日本の深部低周波微動・短期的スロースリップ活動状況 (2008年8~10月) その1

- 短期的スロースリップイベントを伴う顕著な微動活動
 - 8月24日~9月4日 長野県南部~愛知県 (2008年1月以来7ヶ月ぶり, 南西に移動)
 - 9月27日~10月5日 四国西部 (2008年3月以来6ヶ月ぶり, 北東に移動)
 - 10月13日~16日 四国東部 (2008年5月以来5ヶ月ぶり, 東に移動)
- それ以外の主な微動活動
 - 10月19日~24日 四国中部 (南西に移動)

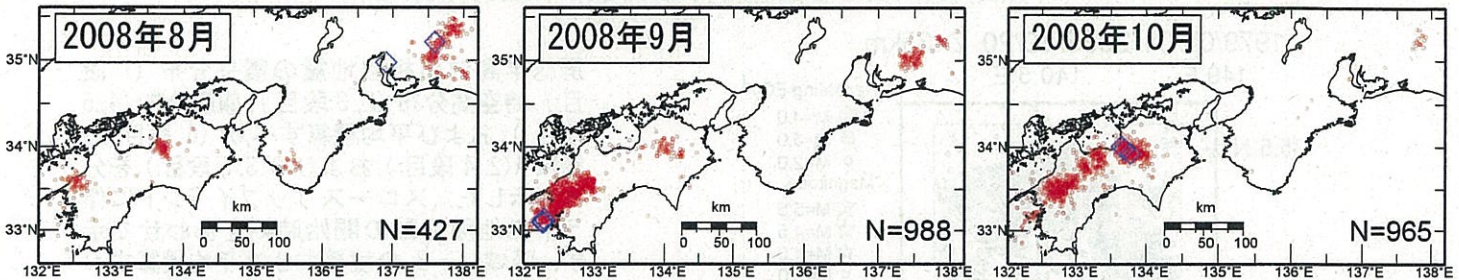


図1. 西南日本における2008年8~10月の1ヵ月毎の深部低周波微動活動の微動源震央分布. 赤丸が当該期間の微動の震央位置で, エンベロープ相関法(Obara, 2002)によって1分毎に自動処理された中で誤差が1km以内に推定されたものである. 青菱形は周期約20秒に卓越する深部超低周波地震(Ito et al., 2007)である. この期間中, 短期的スロースリップイベントを伴う顕著な微動活動は, 8月下旬~9月上旬に東海地域, 9月下旬~10月上旬に四国西部, 10月中旬に四国東部で発生し, いずれもそれぞれの地域固有の周期性に調和的な活動であった.

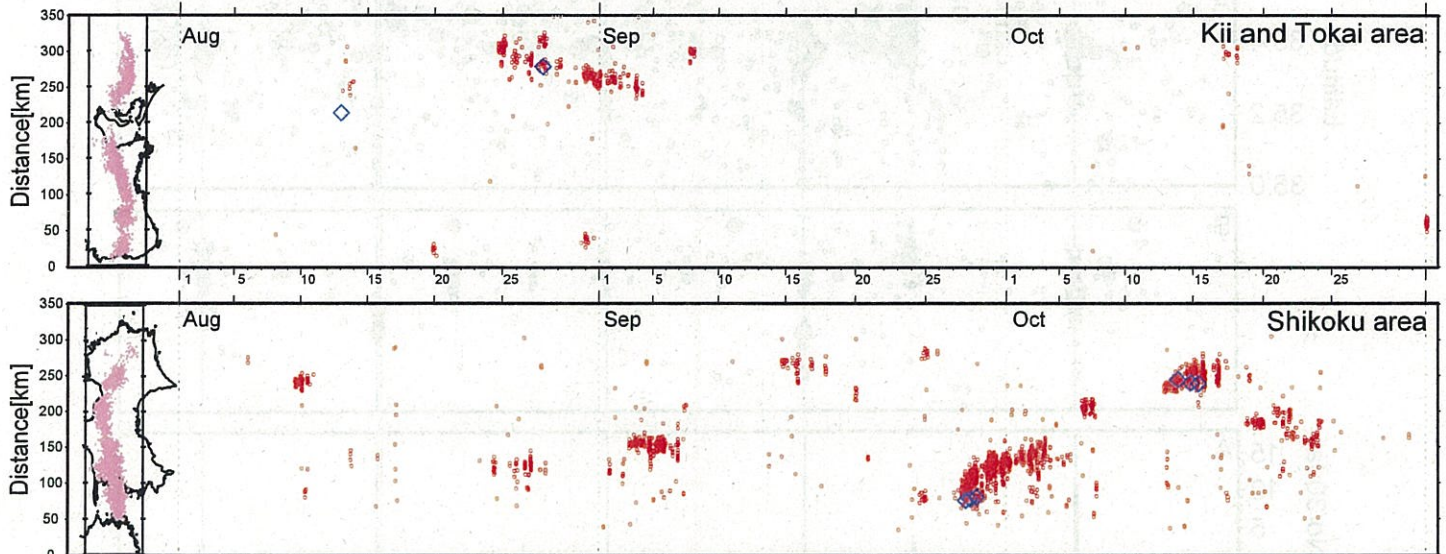


図2. 2008年8~10月の3ヶ月間の深部低周波微動 (赤) 及び深部超低周波地震 (青菱形) の時空間分布.

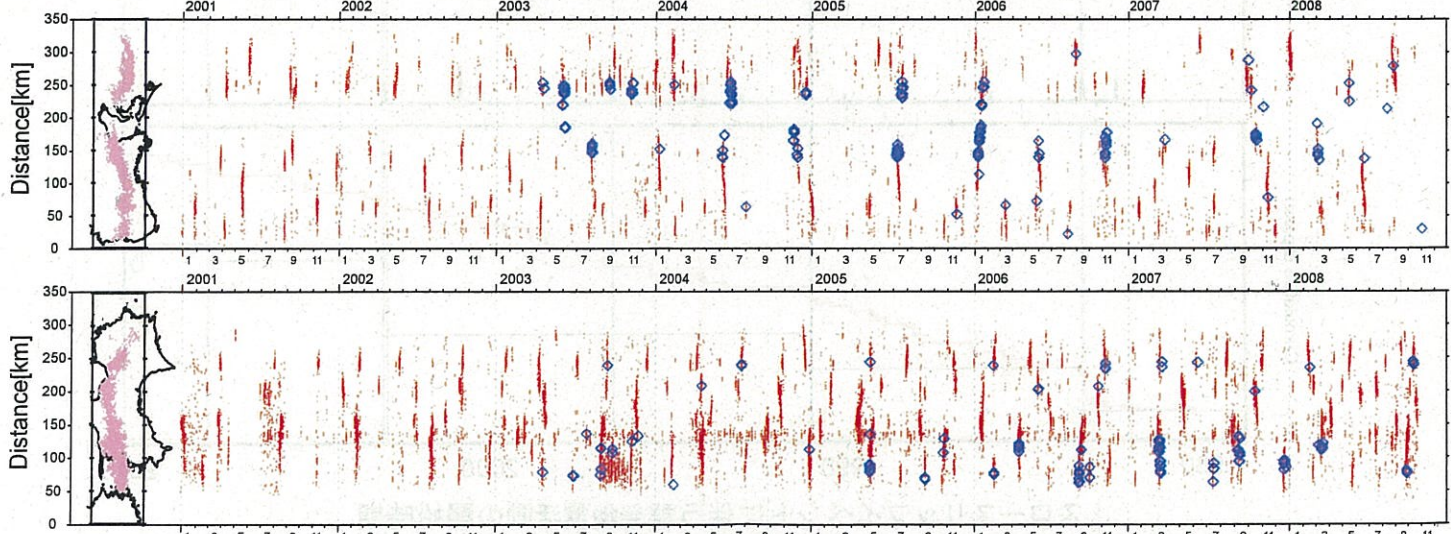


図3. 2001年1月~2007年10月までの深部低周波微動 (赤点) 及び深部超低周波地震 (青菱形) の時空間分布.